



再増加のきざし 新型コロナウイルス感染症

令和5年4月26日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

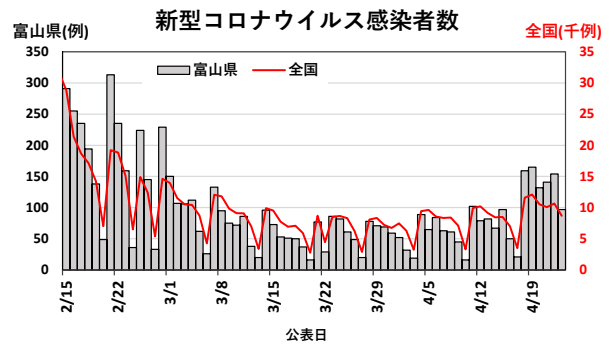
感染症発生動向速報

(令和5年第16週分・4月17日～23日)
(令和5年第17週分は5月8日(月)発行予定です)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

全国の新型コロナウイルス感染症第8波の感染者数は減少傾向が続き、3月下旬には下げ止まりました。その後、4月上旬からは増加傾向に転じています。(図；折れ線グラフ)。県内の感染者数も全国の感染動向と同様に4月上旬から緩やかに増加傾向に転じました(図；棒グラフ)。4月下旬には感染者の増加は顕著になり、今後も増加傾向は継続する可能性が考えられます。



県内で3月から4月上旬に採取された陽性検体のゲノム解析結果では、直近の第8波の主体であったオミクロンBA.5系統に加え、BA.5の亜系統であるBF.7系統が多く検出されています

(https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department2/covid19_1452r.html)。

現在、初回接種(従来型ワクチンの1回目・2回目接種)が終わった人を対象にオミクロン対応ワクチンの接種が行われています。オミクロン対応ワクチンは現在流行の中心であるオミクロンBA.5系統に対して、従来型ワクチンを上回る効果が期待されます。県では5月8日から8月末にかけて「令和5年春開始接種」が行われます。この期間中、①高齢者、②基礎疾患がある方、③医療機関・高齢者施設・障害者施設等の従事者は初回もしくは2回目のオミクロン株対応ワクチンの接種が可能です。①～③以外の12～64歳の方については令和5年5月7日まで、5～11歳の方については令和5年8月末まで、初回のオミクロン株対応ワクチンの接種が可能です。詳しくは県HP

(<https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/kenkou/kenkou/covid-19/vaccine.html>、
<https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/kenkou/kenkou/covid-19/vaccinechild.html>)をご確認下さい。

《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 902件 (4/18(火)～4/24(月)公表分)
- 二類感染症 結核 5件 (①②共に70歳代、男性 ③80歳代、男性 ④⑤共に80歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1件 (70歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 急性脳炎 1件 (10歳未満、男性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (第15週診断分：60歳代、男性)
- 梅毒 1件 (第15週診断分：30歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位7疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	9.41 (↑)	8.93
2位	インフルエンザ	2.65 (↓)	2.90
3位	RSウイルス感染症	2.62 (↑)	1.28
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.41 (↑)	1.38
5位	咽頭結膜熱	1.07 (↑)	0.48
6位	突発性発しん	0.17 (→)	0.17
	ヘルパンギーナ	0.17 (↑)	0.03

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第16週 令和5年4月17日～令和5年4月23日）

分類	疾患	今週報告分（第16週）							累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市		計	新川	中部	高岡	砺波	富山市		計
二類感染症	結核					5		5	1	3	10	3	20		37
四類感染症	オウム病										1				1
	レジオネラ症			1				1			8	1	4		13
五類感染症	アメーバ赤痢												1		1
	ウイルス性肝炎										1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4		4		8
	急性脳炎				1			1				1			1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										4	1	2		7
	侵襲性インフルエンザ菌感染症												2		2
	侵襲性肺炎球菌感染症									2	2		5		9
	水痘（入院例）									1			3		4
	梅毒										1	1	4		6
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	25	36	4	29	33		127	740	1,333	3,279	1,087	4,605		11,044
		3.57	7.20	0.31	4.14	2.06		2.65							
	RSウイルス感染症	1	5	18	6	46		76	18	40	141	128	115		442
		0.25	1.67	2.25	1.50	4.60		2.62							
	咽頭結膜熱	2	3	12	8	6		31	31	20	46	32	41		170
		0.50	1.00	1.50	2.00	0.60		1.07							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	32		8		41	14	3	215	1	159		392
			0.33	4.00		0.80		1.41							
	感染性胃腸炎	23	31	53	14	152		273	358	467	848	487	2,444		4,604
		5.75	10.33	6.63	3.50	15.20		9.41							
	水痘			1				1	1	9	12	1	18		41
				0.13				0.03							
	手足口病			3				3			6		6		12
				0.38				0.10							
伝染性紅斑												3		3	
突発性発しん			4	1			5	9	14	31	9	23		86	
			0.50	0.25			0.17								
ヘルパンギーナ	1		3		1		5	16		3		1		20	
	0.25		0.38		0.10		0.17								
流行性耳下腺炎					1		1			5	1	2		8	
					0.10		0.03								
流行性角結膜炎								1		7				8	
インフルエンザによる入院患者（※1）								3	3	13	17	31		67	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	4月18日（火）～4月24日（月）公表分							累積報告数（令和4年9月27日～）医療機関の所在地ベース						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 ※2	98	43	248	164	292	57 ^{※3}	902	13,224	6,812	28,400	13,710	38,313	10,779 ^{※3}	111,238
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計 ※3 陽性者登録センター分							累積報告数（令和2年3月30日～令和4年9月26日）感染者居住地ベース						
		※4 県外、居住地非公表分							11,484	10,019	37,643	13,404	54,143	506 ^{※4}	127,199

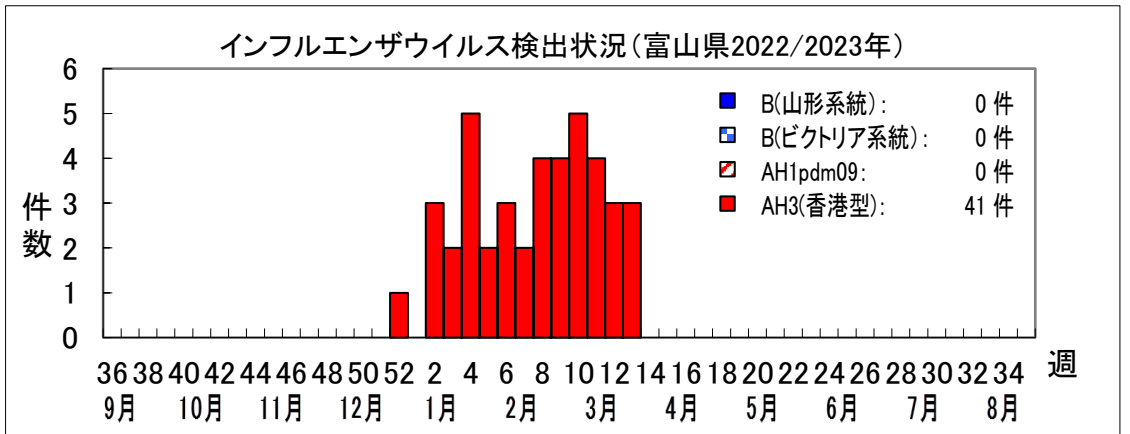
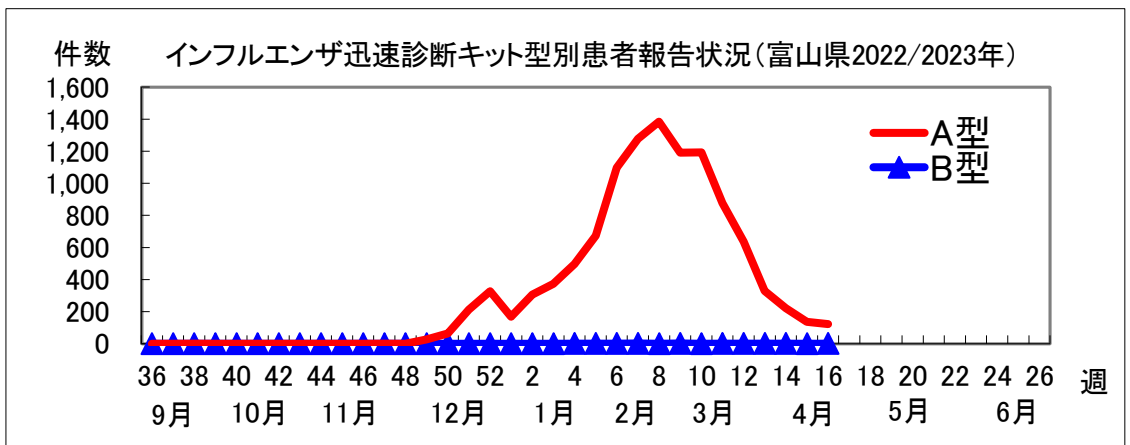
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が96.9%となっています。

第16週(4/17~4/23)：富山県 2.65人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	3 / 7	25	0	0	25
中部	2 / 5	34	0	2	36
高岡	4 / 13	4	0	0	4
砺波	7 / 7	29	0	0	29
富山市	7 / 16	31	1	1	33
富山県	23 / 48 ^{※1}	123	1	3	127
富山県累計(2022年36週~)		11,120	12	555	11,687

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が23か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



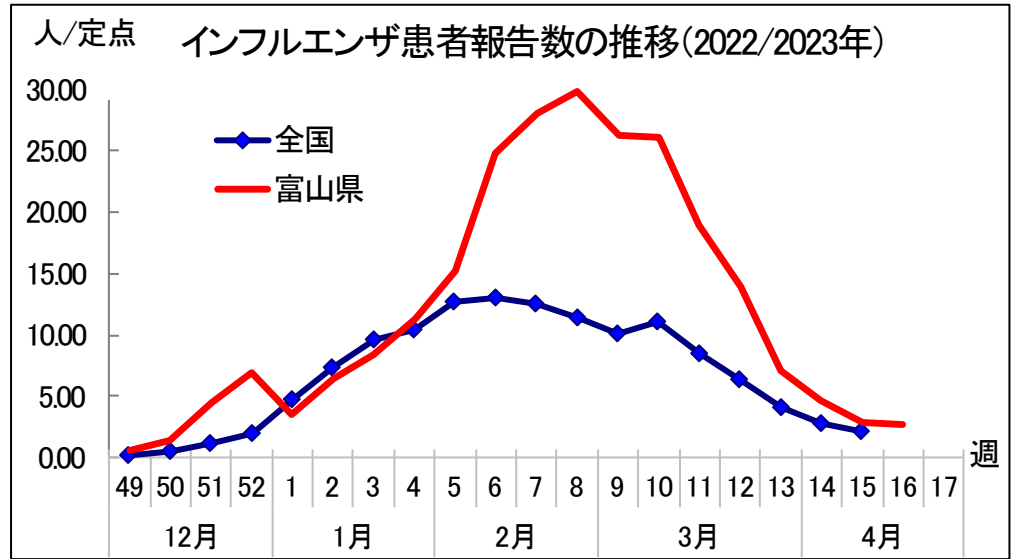


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第16週 (4/17~4/23) : 富山県 2.65 人/定点

新川 HC (3.57)、中部 HC (7.20)、高岡 HC (0.31)、砺波 HC (4.14)、富山市 HC (2.06)

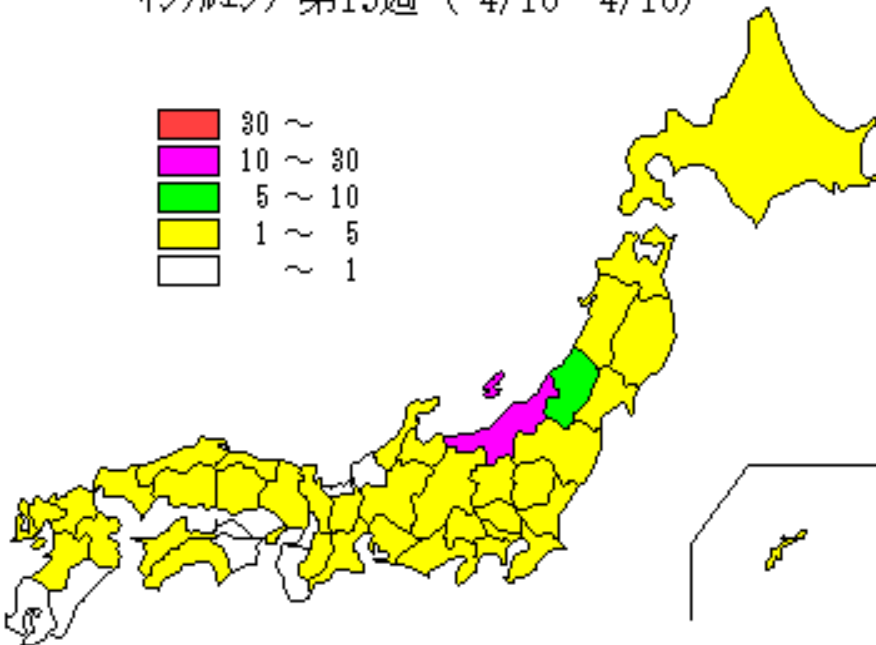
全国、富山県ともに減少傾向が継続しています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第15週 (4/10~4/16)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 2.16 人となり、前週の 2.77 人より減少しました。40 都道府県で前週より減少しています。

インフル第15週 (4/10- 4/16)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	2.38	滋賀県	2.25
青森県	4.69	京都府	1.03
岩手県	1.61	大阪府	0.78
宮城県	3.76	兵庫県	1.49
秋田県	3.00	奈良県	1.00
山形県	6.51	和歌山県	0.67
福島県	1.80	鳥取県	1.38
茨城県	1.05	島根県	1.76
栃木県	1.36	岡山県	2.46
群馬県	2.53	広島県	3.81
埼玉県	1.85	山口県	2.14
千葉県	2.01	徳島県	0.59
東京都	1.92	香川県	0.83
神奈川県	1.20	愛媛県	2.13
新潟県	13.39	高知県	3.24
富山県	2.90	福岡県	2.59
石川県	1.83	佐賀県	2.92
福井県	0.89	長崎県	1.23
山梨県	1.44	熊本県	1.19
長野県	1.84	大分県	2.66
岐阜県	1.44	宮崎県	0.91
静岡県	2.16	鹿児島県	0.83
愛知県	3.11	沖縄県	2.04
三重県	3.54	全国	2.16